



## 歯の役割と基礎知識

No.83

皆さま、ご自身の歯の本数をご存知ですか？乳歯(子供の歯)は全部で20本、永久歯(大人の歯)は28本で親知らずを(第三大臼歯)加えると全部で32本あります。(親知らずは、生える人と生えない人もいますし生える本数も人によって異なります)

歯は、**切歯・犬歯・小臼歯・大臼歯**の4種類に分けられます。通常切歯と犬歯を合わせて前歯、小臼歯と大臼歯を合わせて奥歯といいます。前歯には、食べ物を噛み切る役割があり、奥歯には臼のようにすりつぶす役割がそれぞれあります。

歯は、物を噛む役割以外に歯ごたえ・歯ざわりによって味わう、唇や舌と同じように発音を助ける、噛みしめて力を出す、笑った時の歯並びで表情を美しくさせるなどさまざまな役割をもっています。

### 歯の構造

**エナメル質**:体の中で一番硬い組織で歯の外側を覆っています。色は半透明で、冷たい物や温かい物から歯を守っています。

**象牙質**:エナメル質の内側にあり歯髄を取り囲んでいます。歯の大部分を形成している組織です。

**歯髄**:痛みを脳に伝える歯の神経と無数の毛細血管があり、歯に栄養を供給しています。

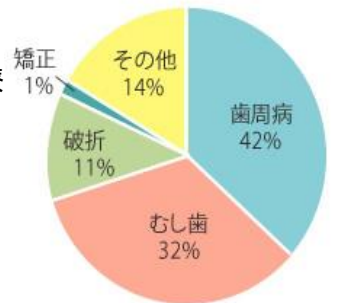
**セメント質**:歯の根を覆っている組織で、セメント質より歯根膜という結合組織が伸びて歯槽骨と根を繋げています。

**歯槽骨**:顎の骨であり、歯を支えています。歯周病が進むと歯槽骨が溶けてしまい進行すると歯がグラグラ揺れたり抜けてしまいます。

**歯肉**:口の中の粘膜で歯茎(歯ぐき)ともよばれています。正常な歯肉はピンク色で炎症があると赤色になります。



歯を失う一番の原因は歯周病です。歯周病の主な原因は歯垢(プラーク)です。ご自身の大切な歯を守るために正しい歯磨きと正しい生活習慣を身につけ、早めの歯周病治療とむし歯治療そして定期的な歯のメンテナンスを受け、ご自身の歯で健康で快適な食生活を生涯おくらせていきましょう。



※2005年 8020 推進財団・全国抜歯原因調査より

